

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2005-262509(P2005-262509A)
【公開日】平成17年9月29日(2005.9.29)
【年通号数】公開・登録公報2005-038
【出願番号】特願2004-75396(P2004-75396)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/44 (2006.01)

G 0 3 G 15/04 (2006.01)

H 0 4 N 1/113 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/00 M

G 0 3 G 15/04

H 0 4 N 1/04 1 0 4 A

【手続補正書】
【提出日】平成21年5月1日(2009.5.1)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0002
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0002】

従来、感光体に半導体レーザ(LD)による光書込を行い、この光書込による潜像を現像して転写紙に画像を転写する方式のデジタル複写機において、画像の濃度ムラの原因となる感度ムラ等のデータすなわちシェーディングデータを記憶しておき、その結果を光書込制御に当たり多値データのPWM変調幅へ反映することで、感光体上でのパワーを一定とするようにした技術が提案されている。また、光書込制御においてPWM変調回路、平滑化回路を用い、半導体レーザ発光パワーの基準信号を変化させることで、シェーディング補正を実施するという方法も提案されている。

【特許文献1】特開2003-101413号公報